

F Mくしろ「市役所からこんにちは」資料（令和2年9月放送分）

放送日 令和2年9月28日(月曜日)午前10時5分～10時20分

（話題1）循環バスぐるっとの運行開始等について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、蝦名市長にお越しいただいてお話しいただきます。それでは、市長、どのようなお話でしょうか？

【回答：市長】

10月1日（木曜日）から新たに運行を開始する、循環バス「ぐるっと」についてお話しします。

市では、将来に渡って持続可能な公共交通網の構築を目指して、昨年度、バス事業者などとともに、バス路線網の再編に向けた計画を策定しました。

循環バス「ぐるっと」は、この計画に位置付ける乗換拠点から住宅地等へのきめの細かい運行サービスの提供を実現するため、鳥取北・昭和地区における買い物などに便利な生活交通として、イオン釧路昭和店を起終点に、左回り・右回りの循環ルートによりくしろバスが運行する新規開設路線となります。

主な運行経路としては、右回りの場合、イオン釧路昭和店から、昭和中央3丁目や鳥取中学校付近を通り、国道38号に出て、スーパーアークス鳥取大通店やケーズデンキなどの商業施設前、さらには、バス路線としては新設区間となる鳥取小学校付近からコア鳥取までの各バス停を通った後、仁々志別通を経て、昭和地区に戻っていくルートとなります。

同線は、新たに20のバス停を新設し、高齢の方でも乗りやすい路線となるよう、バス停まで歩いて移動する際の距離をできるだけ短くするため、通常300m程度とされるバス停の間隔を、新設区間の鳥取小学校付近からコア鳥取までの間では200m程度の間隔としています。

ダイヤは、土日祝日を含め、毎日、左回り2便、右回り2便の計4便で、左回りは午前10時と午後1時に、右回りは午前11時と午後2時にそれぞれイオン釧路昭和店から約45分かけて循環します。

運賃は200円の均一運賃で、おでかけパスポートをお持ちの方は、100円で乗車ができます。

また、今回の路線再編に合わせて、スーパーアークス鳥取大通店内には、同店のご協力により、椅子やカウンター、コンセント、バスの運行状況が分かるモニターなどを設置した、バス待合室を整備しました。

新たに運行する循環バス「ぐるっと」をはじめ、同店前の国道を通る路線バスを利用する際の待合場所としてお気軽にご利用ください。

合わせまして、今回の路線再編では、桂恋・三津浦地区におきまして、新たに乗合タクシーの運行も開始いたします。この運行に合わせ、コープさっぽろ桜ヶ岡店におきましても同店の協力の下、待合環境の整備を進めているところです。

バスをはじめとした公共交通は、皆さまの普段のご利用があってこそ、継続的な運行が可能となります。

今回新たに運行を開始する路線も含めまして、地域の公共交通に関心をお持ちいただき、ぜひ、積極的なご利用をお願いいたします。

【問合先】都市経営課 TEL：0154-31-4502

（話題2）マイナンバーカードを活用した市役所での手続の一部電子化について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

続きまして、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

【回答：市長】

10月13日(火曜日)から、防災庁舎2階の戸籍住民課の受付窓口で、タブレット端末からの住所異動届(転入・転居・転出)の電子申請を可能とする実証実験を開始します。

マイナンバーカードをお持ちの方は、カードを読取機に挿入することで、届書の一部(氏名・住所・生年月日・性別)の内容が自動入力されるため、申請がスムーズに行えるようになります。

なお、タブレット端末への申請情報の入力は一問一当形式の選択式となっており、申請書の署名はタッチペンでの電子サインを行うことにより、簡単に届書を作成することができます。

届書作成後は、受付窓口にて入力した内容を職員と市民の方が対面で、同じ画面を見ながら確認していきます。

入力内容が誤っている場合は職員が訂正するため、再度申請していただく必要はありません。

マイナンバーカードとタブレット端末を活用し、電子申請することで手続きにかかる時間を短縮することができますので、ぜひご利用ください。

窓口申請のデジタル化については、市民の皆様の利便性向上に向け、効果、課題等を検証しつつ、継続的に業務の拡大を図っていく予定です。

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中ではありますが、「新たな日常」に対応するため、今後も窓口申請のデジタル化をはじめとした、行政のデジタル化を推進していきたいと考えています。

【問合せ先】情報システム課 TEL：0154-31-4510

（話題3）ひがし北海道クレインズのアジアリーグジャパンカップ開幕について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

続きまして、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

【回答：市長】

多くの釧路市民やアイスホッケーファンの方々、地元企業の方々に支えられ、クラブチームとして2年目を迎えた「ひがし北海道クレインズ」のアジアリーグジャパンカップの開幕についてです。

今シーズンは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、ロシア・韓国・日本の3か国によるリーグ戦は中止となり、国内5チームでのリーグ戦が10月から12月まで開催されることになりました。クレインズの初戦は、栃木日光アイスバックスとの2連戦で、第1戦目は10月10日（土曜日）、15時から、第2戦目は10月11日（日曜日）、15時から、です。

いずれも、ひがし北海道クレインズアイスアリーナで試合が行われます。

収容観客数は約50%に制限されるなど、感染症対策を講じての開催となりますが、年内に8試合が釧路開催ゲームとして予定されており、ひがし北海道クレインズアイスアリーナに足を運んでいただき、ジャパンカップ優勝に向け、是非とも、クレインズを応援していただきたいと思います。

釧路市では、ひがし北海道クレインズと、昨年6月26日に「包括連携協定」を締結し、クレインズのPRや応援活動を行うとともに、試合会場での地場製品の販売などを行うシティプロモーションや市内小学生の登校時の見守りなどの地域貢献活動等を行っています。

これからも、クレインズと共に「氷都くしろ」を盛り上げていきたいと思っています。

【問合先】スポーツ課 TEL：0154-31-2600

（最後に）新型コロナウイルス感染症について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

最後に、市長から市民の皆さんへメッセージはありますか？

【回答：市長】

最後に新型コロナウイルス感染症に関連した内容についてお話しします。

新型コロナウイルス感染症がなくなる中で、季節性インフルエンザの流行が懸念されています。

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの症状は似ているため、2つを見分けるのは困難であるとされています。

国では、同時流行に備えるため、高齢者等に対し、予防接種を優先的に呼びかけるよう働きかけており、釧路市でも、10月12日(月曜日)から65歳以上の方等を対象とした定期接種を実施します。

接種後、抵抗力がつくまで、2週間程度かかりますので、12月中旬ごろまでには受けておきましょう。

それ以外の方々につきましては、各医療機関に問合せ等をした上で、予防接種を受けていただきますようよろしくお願いいたします。

また、この度、政策アドバイザーの坂元晴香先生の監修のもと、これまでホームページに掲載していた感染症予防情報をまとめた市民向けの「新型コロナウイルス感染症感染予防ハンドブック」を完成させ、ホームページで公開しました。

個人の方や各種団体、会社等でダウンロードし、幅広く活用してほしいと思います。

なお、市としては今後、このハンドブックを出前講座など、健康教育の場面で積極的に活用する予定です。

新型コロナウイルスと共存する上で、正しい情報に基づき、正しく恐れることや、感染経路を断つことが重要になります。また、感染拡大の防止も必要であり、基本が大切になります。

感染症拡大防止策が広がったことにより、全国のインフルエンザ感染者数が昨年の比べ1000分の1未満、例年の100分の1ほどに減少しました。市民の皆さんには、引き続き、マスクの着用や手洗いなどの「新しい生活様式」を実施していただきますようお願いいたします。

今後も、市として、正しい情報発信に努めていきますので、ご協力をお願いします。

【問合先】健康推進課 TEL：0154-31-4524